



日本百霊峰 越知山

越知山まつり

【主な内容】

Contents

- 定例会報告 2~3
- 町政を問う(一般質問) 4~5
- 一般質問 ~その後~ 6
- 議員の議会・委員会等出席状況 7
- がんばってます! 8

こんなことを審議しました

6月定例会

会期／6月14日～17日

安心・安全な学校給食へ

統合学校給食センター建設事業

◆補正予算額4035万2千円

統合学校給食センター建設に伴い、旧宮崎商工会館用地の取得と解体工事に取掛かかります。
問 若狭町給食センターでのノロウイルスによる集団食中毒について、本町での指導はきちんとされているか。細心の注意を図ってほしい。

答 食中毒について県から注意喚起があり、町も直ちに各給食センターや小中学校に指導を行った。

「給食だより」に食中毒対策のマニュアルを掲載し、児童生徒を通じて保護者に配布した。新しく建設する統合学校給食センターには、最新の設備を導入する予定であるが、設備の



現場踏査(旧宮崎商工会館)

旧にかかわらず、調理員や関係者への安全確保の意識の徹底を図っていききたい。

越前ブランドを守る

越前水仙新規生産者育成緊急対策事業

◆補正予算額227万5千円

すいせん研修館(左右地区)の越前水仙出荷管理用予冷庫の入替工事と水仙の球根定植機の導入に際し、事業主のJA越前丹生に補助金を交付し、既存生産者の規模の確保や平坦地での新たな生産者の確保に努めます。



現場踏査(すいせん研修館)



球根定植機



球根定植機 作業風景

専決処分の承認を

求めるようについて

◆(町単独道路改良事業

(町道越前岬線法面復旧工事)

2400万円)

崩壊した越前岬水仙ランド進入路の法面復旧のための測量調査設計業務委託料と工事請負費を専決処分し、上岬地区の生活路線の確保のため早急に復旧工事に取り掛かります。



現場踏査(町道越前岬線法面崩壊箇所)

生活路線の確保

補正予算

保育対策総合支援事業

◆補正予算額880万円

保育士の業務の負担を軽減し本来の保育や教育に専念できる環境を整備するため、保育所等のICT化の推進を助成します。また、保育所等内での事故防止のためビデオカメラを設置します。

問 監視カメラの録画時間はどれくらいか。画像の精度によって確実に検証できない場合があるが大丈夫か。

答 録画の記録媒体はSD又はUSBメモリーで一週間分保存が可能であり、画素数は32万画素、動体検知、暗視カメラ機能がついている。

災害予防事業

◆補正予算額159万9千円

平成28年熊本地震を踏まえ、災害時に避難拠点となる小中学校等に、一時滞在する帰宅困難者等が必要とする災害用物資を購入します。また、町内の地域防災の担い手となる防災士の養成にかかる経費(受験料・登録料)を助成し、地域防災力の向上を図ります。

問 「各小中学校の防災倉庫に災害用物資を備蓄する」ことを住民に周知しているか?

答 防災倉庫の場所については、今後広くPRしていく予定である。

問 非常用排他処理用品について、一般世帯に対しての対応は考えているか。

答 今は、小中学校等に避難している帰宅困難者に対してのみである。

条例

◆越前町税条例等の一部改正について(平成29年4月1日から適用)

●法人町民税の法人割の制限税率(最高限度の税率)を引き下げます。
 (12.1%→8.4%)

●グリーン化特例(エコカー減税)
 平成28年4月1日から平成29年3月31日までの間に新規取得した軽四輪車などで、環境性能が基準を満たす車両は、平成29年度分に限り、環境性能に応じて税率が軽減されます。

◆越前町国民健康保険税条例の一部改正について
 (平成28年4月1日から適用)

国民健康保険税の基礎となる課税限度額が変わります。
 (52万円→54万円)
 後期高齢者支援金等課税限度額が変わります。
 (17万円→19万円)

■ 提出された議案

議案名	可決・承認状況
報告第2号 平成27年度越前町一般会計繰越明許費繰越計算書	○ 報告のみ
報告第3号 平成27年度越前町土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書	○ 報告のみ
承認第2号 専決処分の承認を求めることについて(平成27年度越前町一般会計補正予算(第14号))	○ 全会一致
承認第3号 専決処分の承認を求めることについて(越前町税条例等の一部改正について)	○ 全会一致
承認第4号 専決処分の承認を求めることについて(越前町国民健康保険税条例の一部改正について)	○ 全会一致
承認第5号 専決処分の承認を求めることについて(行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の一部改正について)	○ 全会一致
承認第6号 専決処分の承認を求めることについて(平成28年度越前町一般会計補正予算(第1号))	○ 全会一致
承認第7号 専決処分の承認を求めることについて(平成28年度越前町簡易水道事業特別会計補正予算(第1号))	○ 全会一致
承認第8号 専決処分の承認を求めることについて(平成28年度越前町一般会計補正予算(第2号))	○ 全会一致
議案第50号 平成28年度越前町一般会計補正予算(第3号)	○ 賛成多数
議案第51号 平成28年度越前町簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)	○ 全会一致
議案第52号 平成28年度越前町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	○ 全会一致
議案第53号 平成28年度越前町集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	○ 全会一致
議案第54号 平成28年度越前町土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	○ 全会一致

いっぱん質問

町政を問う!

一般質問とは、町長に対して事務の執行状況や将来に向けての考えをたずぬものです。



伊部 良美 議員

北陸新幹線の敦賀開業に伴う二次交通の充実について

伊部

北陸新幹線の福井延伸に伴う新たな誘客と観光振興策として、現在、左右地区まで来ている京福バスを道の駅「越前」にまで乗り入れ、併せて地域住民の生活路線としても利用できるように、県や京福バスに要望する心算はないか。

町長

観光客の利用

伊部 良美 議員



笠原 秀樹 議員

自主防災組織の体制づくりについて

笠原

4月14日の熊本県で発生した大地震では、震度7が2回、6強6弱の地震も多数発生し、多数の死者や負傷者が確認され、家屋の倒壊など甚大な被害を受けた。阪神、東北、熊本のように何度も大災害が発生すると、その対応策として、常に防災に備える必要がある。現在の町内の自主防災組織の現状と対策について問う。

町長

大規模災害が発生した場合、①自分の家族を守る「自助」②地域住民の相互の助け合いによる「共助」③市町村や消防等行政機関による「公助」の順で救援が展開される。自主防災組織は、公共機関では把握しきれない地域の特性を考慮した活動が期待され、災害の被害軽減にきわめて重要な位置づけである。本町の自主防災組織にカバーされている世帯は、全体の76.2%である。今後も自主防災組織の育成と結成を進めていく。

笠原

平成27年度には32団体で33回の防災訓練・防災研修が実施されている。補助金を出さずだけでなく、指導や訓練に立ち会い行政と地域が一つになった組織づくりが必要だ。

町長

町では活動に必要な防災資機材等の購入に助成を行っている。今回補正予算で「防災士養成補助金」を計上し、地域防災活動の指導的役割を担う人材を育成することで地域の防災力を高める一助になると考えている。



越前サブコミュニティセンターを波力エネルギーの資料館として活用する計画について

伊部

越前サブコミュニティセンターは昭和52年に建築され、今まで長年にわたり地域住民の文化活動等の場として親しまれているが、耐震性の問題で存続が危惧されており、地域住民が不安を感じている。かつては避難所としても利用されたことがあり、今後も避難所として必要不可欠なものと思われる。この施設をどのようにしていくつもりか。

町長

まずは体育館を含めた越前サブコミュニティセンターの利用の目的を明確にして、その効果を見極める必要がある。さらに、財源の確保など解決しなければならぬ課題が多々あるので、今後越前サブコミュニティセンターあり方検討委員会のご意見を伺いながら慎重かつ早期に方向性を見出していきたい。

補助金と奨励金について

田中

町独自の補助金・奨励金がさまざまなあるが、町民が申請したら補助金を出したくないような対応をされたら聞いた。町長として、補助金・奨励金についての所見を伺う。

町長

補助金等の申請に際し、申請者に対して不親切、不誠実と受け取られる対応があったならば、誠に遺憾であり

田中

お詫びを申し上げる。今後は、これ以上以上に誠実に、親切で丁寧な対応を心掛けるよう職員を指導していきたい。

町長

定員が多いか少ないかについては、今後検討していきたい。

笠原 秀樹 議員

山本 清道 議員

法人税減税に伴う町税収への影響とその対応について

山本

最近の越前町の法人税収の推移はどのようになっているか。

町長

減収を補うための代替財源は「普通交付税」が挙げられる。今年度の普通交付税は、合併算定替への段階的縮減や国勢調査人口減少等により大幅な減額が見込まれており財政状況は非常に厳しい。町税徴収率の向上や未利用財産の有効活用などと併せ、一層の歳出削減に努めなければならぬと考えている。

山本

法人税率引き下げに伴う越前町の税の減収はどのくらいか。

町長

平成27年度の法人税収を基本とした減収額は、平成28年度…1億800万円
平成29年度…2億300万円
平成30年度…1億400万円
平成31年度…1億500万円
となり、平成31年度は、平成27年度に比べ約3割減収すると見込まれる。

山本

法人税減税で減少する税収を補う代替財源はあるのか。

これでもいいの？

小規模小学校のあり方について

田中

小規模小学校を統合するという考え方はなく、有効利用することが越前町の未来につながるかと考える。また、町の独自性を持った教育環境をつくること、越前町の将来を担う人材の育成につながると思う。今後



町長

学校規模の適正化・適正配置については、教育的観点や地域コミュニティの観点からも、さまざまな要素を含む難しい問題である。行政が一方的に進めるのではなく、保護者や地域住民の十分な理解と協力を得て、学校づくりと合わせた地域づくりを丁寧に進めていきたい。

田中 太左門 議員



田中 太左門 議員



山本 清道 議員

議会・委員会・一部事務組合議会等 議員出欠状況

(3月19日～6月17日)

○…出席 ×…欠席 △…遅刻・早退 ()は欠席の理由 (公)は公務、(葬)は葬儀参列

月	日	曜日	内 容	木村 議長	青柳 副議長	田中 議員	佐々木 議員	齋藤 議員	伊部 議員	笠原 議員	村上 議員	北島 議員	上坂 議員	安井 議員	山本 議員	吉村 議員
3	25	金	福井県後期高齢者医療広域連合議会 定例会	○	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
4	4	月	議員月例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	6	水	平成28年度越前町小中学校入学式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	4	水	議員月例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
6	3	金	議会運営委員会	○	/	○	/	/	/	/	/	○	/	/	○	○
	6	月	木質バイオマス発電事業視察(大野市)	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
		月	議員月例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14	火	6月定例会(本会議)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
15	水	6月定例会(現場踏査・全員協議会)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
16	木	6月定例会(全員協議会)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
17	金	6月定例会(本会議)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		議会運営委員会	○	/	○	/	/	/	/	/	/	○	/	/	○	○
	議会広報特別委員会	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	



6月定例会



木質バイオマス発電工場視察(大野市)



現場踏査(人工芝サッカー場)

いっぱん質問

その後

一般質問の答弁が、その後どのように町政に反映されているのかを、調査しました。

今後の農業改革と所得向上のための 推進策・方向性について

農業を今後どのように改革し位置づけていくのか。
園芸、果実等の所得向上を図るための推進策とその方向性について問う。
(平成27年3月定例会・木村繁議員)

答弁(町長)

農業の効率化や生産性を高め、競争力を強化していくために農地中間管理事業により、担い手に農地を集積・集約化することで農業の構造の改革の推進につなげる。

●農地中間管理事業を利用して、平成27年度に農事組合法人ファームいわかいと農事組合法人田中が設立され、新たに28haの農地が集積され、農地利用の再編を図った。

●高齢化や担い手不足により減少傾向にある園芸作物を奨励しキュウリの新規就農者の認定・ネギ定植機等に対する助成、水仙用モノレール等設置支援などを行った。



	平成26年度 以前	平成28年度 現在
農地所有 適格法人	10法人	12法人
農地 集積面積	268 ha	296 ha



第3期越前町農業・農村振興ビジョンの作成

- 今後も農地中間管理機構を活用しビジョンの実現に向けて、「人・農地プラン」と連携しながら農用地の利用の効率化及び高度化の促進を図り農業を支援する。
- JA 越前丹生では、新たな転作作物として、レタス・スイートコーン・キャベツ・ブロッコリーを推奨しており、町でも第3期農業・農村振興ビジョンにおいて産地交付金の対象作物に指定し生産拡大を図っていく。





保育園児から小学生、中学生そして大人の方たち。様々な人たちに向けて、魚の捌き方講習会を開いたり、着ぐるみを着て魚の寸劇をするなど、越前町漁協女性部の会員として魚食を進



店内の様子

めるための活動をしています。多くの人たちと接して思うことは、「魚は好きだが捌くのが嫌い」「捌けない」「生ゴミが出るのが嫌だ」等等、多くの問題点が浮かび上がりました。合併後、漁協婦人部に「里や海の食材を使った学校給食」として、学校給食への食材提供の話がありました。当時の役員だった私たち4人は、いろんな食材を作り提供をしているうちに、子どもたち以外の人たちにも美味しい魚を食べてもらう場がないだろうか、県外からの観光客にも美味しい魚を食べてほしいと考え、始めたのが「浜のママズレスト おっかや」です。それぞれの家の船から水揚げ



おまかせ定食(1000円)



厨房では大忙し

結びついております。地域の皆さまも、県外や町外から来られた方に「おっかやへ行って食べなさいの」と宣伝してください。大変助けていただいております。今後も越前の美味しい魚を大勢の人たちに食べてもらい、知ってもらえるよう「魚食普及」にがんばっていききたいと思えます。

されたばかりの新鮮な魚、市場に出ることが少ない珍しい未利用魚を提供できることがお客さまに大変喜ばれ、リピーターへと

傍聴席へどうぞ 次の議会は9月です

(日程については、議会事務局にお問い合わせください) TEL.34-8712



越前夏まつり2016、第41回あさひまつりが盛大に行われ、「さあ、夏本番!」といったところでしょうか。8月20日にはO・T・A・I・K O響2016が開催されます。

議会だよりでは、町政について、また議会の様子や議員の活動状況を少しでも多くの皆さまに分かりやすくお伝えできるよう心がけております。今後も町民の皆さまに親しまれご愛読いただける広報誌づくりに努めていきたいと思えます。

なお、次の定例会は9月の予定です。議員一同、皆さまの傍聴をお待ちしています。(村上)

議会広報特別委員会

- 委員長 佐々木 一郎
- 副委員長 田中 太左衛門
- 委員 吉村 春男
- 安井 賢二
- 村上 昭夫
- 上坂 義人
- 村柳 良彦
- 青藤 稔

バックナンバーが町のホームページでご覧いただけます

http://www.town.echizen.fukui.jp/webworks/web/info/result.jsp?category_id=187